

令和7年度厚生労働科学研究費補助金（三次公募）課題（案）一覧

研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
臨床研究等ICT基盤構築・人工知能 実装研究事業(AC)	文書生成AIを活用した医薬品等承認申請情報サマリー作成の推進のための研究(AC-1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外における医薬品、医療機器等の承認申請情報サマリー 作成におけるAI活用状況調査</li> <li>医薬品、医療機器等の承認申請情報サマリーに使用可能なAIプログラム案</li> <li>CDISC(Clinical Data Interchange Standards Consortium)標準により集積されたデータを基に実際にAIを使用した総括報告書モデル(5種類以上)の作成</li> <li>総括報告書等の情報を基にした承認申請情報サマリーモデル (5種類以上)の作成</li> <li>生成AIを活用した承認申請情報サマリー作成による負担軽減に関するアンケート調査</li> <li>生成AIを活用する際のセキュリティ面での留意事項、生成AIに親和性の高い資料作成のポイント整理</li> <li>医薬品、医療機器等の承認申請情報サマリー作成における生成AI活用時の留意事項の取りまとめと将来的な活用推進に向けた提案</li> </ul>	—	30,000	1	3
	地域における共通基盤・集中管理体制によるサイバーセキュリティの実証のための研究(AC-2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証領域について、実態調査を行うこと。</li> <li>実証しようとするセキュリティ環境に用いる手法を複数検討し、実態に即したものを整理すること。</li> <li>その上で、有効性の評価指標について、人材面・費用面を勘案可能なように検討・立案を行うこと。</li> <li>検討結果を踏まえ、関連する医療機関及び集中管理機関を設置し、そこにおいて上記で検討した手法を提供し、ランサムウェア対策を集中管理できる環境を整備すること。</li> <li>上記で整備した環境において、その有効性の検証を行い、課題等をとりまとめること。</li> </ul>	—	15,000	1	2
研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
地球規模保健課題解決推進のための 行政施策に関する研究事業(BA)	<p>【再公募】 今後の中長期的なG7・G20への我が国の関与及び国際保健課題の取組の促進に資する研究(BA-1)</p>	<p>2023年G7長崎保健大臣会合を含むG7の関連文書やG20の関連文書等の分析、米国によるWHO脱退表明の影響等によるものを含むWHO改革など、現在の国際保健を取り巻く状況及び各国の取組の分析やインタビュー等を通して、今後の国際保健における我が国の議論の方向性や貢献を検討するための基礎資料を作成する。加えて、G7やG20などの国際会議における我が国の発言や成果文書への具体的なインプットを行う。さらに、次回我が国がG7議長国を務める2030年の議題・優先分野・成果の検討材料を提示する。これらをもとに、我が国が国際保健分野におけるリーダーシップを強化し、将来の健康危機への対応力を高めるための具体的な方策を検討する。また、2030年のG7に向け議論の方向性を明確にし、国際会議での発言や成果文書へのインプットを通じて我が国のプレゼンスを高め、世界全体のUHC 達成に向けた貢献をさらに推進するための方策も併せて検討する。</p>	<p>一次公募において、本研究課題で求めている目標及び研究成果と合致した課題の応募がなかった。そのため、「求められる成果」において、「米国によるWHO脱退表明の影響等によるものを含むWHO改革」という文言を追加し、研究内容の明確化を図った。</p>	4,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
がん政策研究事業 (EA)	がん診療における医療用ラジオアイソトープを活用した医療提供体制の構築に関する研究(EA-1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Lu-177、I-131等、放射線核種ごとの国内でのRI治療の実態把握</li> <li>RI治療の需要推計(1日あたりの平均入院患者数等)</li> <li>がん診療連携拠点病院等におけるRI治療施設の排水・排気設備等の実態把握</li> <li>Ac-225、At-211等の相互の開発状況を見据えた今後の各放射線核種の医療需要推計</li> <li>国外におけるRI治療薬の開発状況やRI治療の実態把握</li> <li>特別措置病室等を活用した好事例の把握や院内体制整備マニュアルの作成</li> <li>がんのRI診療に必要な人材(医師・薬剤師・看護師・放射線技師等)の育成・確保に向けたプログラムの開発</li> <li>RI治療を行うための体制整備に必要なコスト構造に関する実態把握</li> <li>RI治療を必要とする患者に対する医療機関間の紹介体制・情報共有の好事例の収集</li> <li>RI治療に係る患者、医療機関に対する適切な情報提供資材の開発</li> </ul>	—	15,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病 対策総合研究事業 (FA)	健康日本21(第三次)で目標に掲げる、COPD(慢性閉塞性肺疾患)の死亡率低下へ向けた研究(FA-1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>若年層、中高年層、産業分野別、専門家向けなど、対象集団ごとの効果的な情報発信や普及啓発の手法の検討</li> <li>COPDの普及啓発資材の開発</li> <li>自治体、企業、団体等と連携した、COPDの普及啓発の実施・評価</li> <li>自治体等が活用可能な、COPDの普及啓発に関する政策パッケージの創出</li> <li>COPDの認知等に関する調査等</li> <li>COPDの認知の向上のための方策の提案</li> </ul>	—	10,000	1	3
	サプリメント等の摂取量を考慮した栄養素等摂取量とそれを反映する生体指標の関連に関する研究(FA-2)	<p>サプリメント等の利用状況を踏まえた栄養素等摂取量と、それを反映する生体指標の実態を把握し、以下①、②を実施する。</p> <p>①たんぱく質の摂取量について、他の栄養素の摂取量との関連及び生体指標との関連を検討する。</p> <p>②ビタミンB1・B2の摂取量について、他の栄養素の摂取量との関連及び生体指標との関連を検討する。</p>	—	15,000	1	3
	循環器病のリハビリテーションを推進するための研究(FA-3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>超急性期、急性期、亜急性期、回復期まで一貫した方針での治療・リハビリテーションを可能とする標準的な循環器病のリハビリテーションプログラム(病態評価、運動耐容能評価、栄養管理、緊急時・異常時の体制などを含むこと)の開発</li> <li>当該リハビリテーションプログラムのエビデンスレベル(評価指標等の信頼性・妥当性、介入の効果等)を示す資料(研究班が作成した原著論文、研究班で収集した論文集等)の作成</li> <li>循環器病のリハビリテーションの普及につながる医療従事者、患者向けの資料の作成</li> </ul>	—	5,000	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
移植医療基盤整備研究事業 (FF)	臓器提供実施施設・移植実施施設の施設基準適正化のための研究(FF-1)	・臓器提供実施施設・移植実施施設へのアンケート調査、厚生労働省医療機関等情報支援システム(G-MIS)調査、日本臓器移植ネットワークの収集情報等から、臓器提供・移植に関する施設の実態を把握する。 ・臓器提供実施施設・移植実施施設について、ハード・ソフトの両面から統計学的解析等を実施し、実施可能な施設の条件を検討・策定する。	—	3,500	1	3

研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
障害者政策総合研究事業(GC)	【再公募】 就労系障害福祉サービスにおける新たな指標及び評価方法の開発のための研究(再公募)(GC-1)	・就労継続支援A型及びB型の役割、必要性、目指すべき方向、持続可能性について整理した上で、就労継続支援A型及びB型の提供する支援について適切に評価する方法等について検討し、次期報酬改定における報酬体系の見直し(A型におけるスコア表やB型の評価軸の検討等)や新たな類型等について検討するための基礎資料をまとめる。 【令和7年度】 ・就労継続支援A型におけるスコア項目の見直し及びその評価基準案の作成 ・就労継続支援B型における新たな評価指標案及びその各指標の具体的内容案の作成 【令和8年度】 ・研究結果を踏まえた就労継続支援A型及びB型の評価方法を試行し、評価方法の有効性及び活用の方向性、活用上の課題についてとりまとめる。	年度途中からの開始で、研究期間が短くなることを踏まえ、令和7年度に求める成果について、就労継続支援A型については、「スコア項目案及び各項目の具体的内容の作成」から既存項目の見直しに要件を緩和し、負担軽減を図った。	14,000	1	2

研究事業名	研究課題名	求められる成果	公募要項の記載における改善点 ※一次公募又は二次公募において、採択に至らなかった 課題の再公募を行う場合のみ	課題ごとの 予算額 (千円)	課題 数	研究 期間 (年)
地域医療基盤開発推進研究事業 (IA)	【再公募】 診療所における医療安全活動の質向上に向けた研究(IA-1)	①診療所における、医療安全に関する知見の入手・活用の現状を把握する ②診療所における、医療安全に関する知見の入手・活用の促進・阻害因子を同定する ③診療所における、医療安全に関する知見の入手・活用モデルを提案する ④診療所での活用に資する提言・医療安全情報等を選定する ⑤診療所における、④の活用の現状を把握する ⑥診療所向けの医療安全の研修教材を作成する(内容に③④を含めること)	一次公募において応募課題が1題(評価が低く不採択)あったことに加え、事前評価委員会で公募要項に関する指摘が無かったことから、三次公募にあっても引き続き一次公募と同様の要項で公募することとした。他方で、事前評価委員会において、公募の周知不足との指摘があったことから、本公募の周知を幅広く行う予定。	5,345	1	1